北信地域障がい福祉自立支援協議会　議事録

| [部会名]令和８年度 第２回 重心・医ケア部会 | [開催日時]令和８年１０月２６日（月）13:30~15:30 |
|---|---|

[参加者所属機関名等]
長野県医療的ケア児等支援センター、北信総合病院、訪問看護ステーションなかの、~~東長野病院~~、新生病院、北信保健福祉事務所福祉課・健康づくり支援課、常岩の里ながみね、木の実、かすたねっと、みらいく、カラーS’中野、よろこび、飯山養護学校、未来工房つむぎ、ゆきんこ園、中野市、飯山市、北信圏域障害者総合相談支援センター

※今回の部会は２部構成での開催

## 【第１部：全体会・各ＰＪでの課題検討】

### (1)部会員及び事務局職員変更について他部会の活動状況の共有

変更部会員の３名（事務局含む）、新規参画部会員１名の紹介を行い、承認を得た。

### (2)第１回ほくしんといろの会実施報告

親の会ＰＪリーダーより１０月１日に開催したほくしんといろの会についての実施報告をした。会当日は、長野県医療的ケア児等支援センターより災害時の資源として給電車や給電車でできることについての情報共有の場や、保護者者同士での情報交換、この地域に望む資源についての声がきかれた。年度内に第２回の開催を予定しており、第１回のフィードバックを含めた開催を計画していく。

### (3)重心・医ケア児者にかかわる事業所調査及び、医ケア児の事例調査についての報告

北信圏域で生活する重心・医ケア児者について、ケアや利用サービス、社会資源、児や家族のニーズ等について実態調査を行い、その結果を共有した。調査から、物的・人的な支援体制整備に加え、地域全体でのバックアップ体制の必要性についても明確化したことが報告された。

### (4)各プロジェクトの課題検討

**① 地域連携ＰＪ**

第 3 回部会で長野県立こども病院関係者をお呼びし、地域医療や関係機関との連携についての懇談を行う予定。支援をつなげていくための機能的な情報提供先や相談先の明確化も必要。臨時 PJ を開催し、懇談会にむけての内容を討議していくことを確認した。

**② 地域課題ＰＪ**

長野県社会福祉協議会の医療的ケア児・者避難計画カードワーク「ここクエ」手引きについての情報共有と、事業所における防災訓練・図上訓練の計画の実施について検討を行った。どちらも部会規模での実践・開催も視野に検討を進めていくことを確認した。

**③ 親の会ＰＪ**

第１回ほくしんといろの会についての振り返りと第２回の開催に向けた計画をすすめた。第２回開催までに臨時ＰＪを設けて企画・準備していくことを確認した。

## 【第２部：給電車のデモンストレーション研修】

長野県医療的ケア児等支援センターと長野県社会福祉協議会の主催により実施。部会員だけでなく、各市町村の危機管理担当者や当事者家族等へも参集範囲を広げて開催。ＰＨＶ車（トヨタプリウス）から実際に電源をとり、呼吸器本体と加温加湿器、電子レンジ、ミキサー等の電子機器を動かすデモンストレーションを行った。その他にも足踏み式の吸引器や災害時の食材（粥ゼリーの素・酵素パウダー等）の紹介や、呼吸器の加温加湿に使用する注射用水等の医療的ケアに必要な物品等が避難先に備蓄されていると、実際の避難時の荷物の量（重さ）を少しでも減らすことができるというお話も共有された。